

平成25年 2月 定例会

◆(淵上陽一君)最後にお尋ねいたしますのは、**県松橋収蔵庫と県立博物館構想について**であります。

我が県では、県財政の悪化に伴って、平成13年度から、県立博物館構想の推進が凍結され、現在は、旧運転免許試験場を転用した松橋収蔵庫において、文化財の収蔵、調査研究、展示活用等が行われております。

私は、菊池川流域古代史研究会の活動の中で、熊本県の文化財行政、とりわけ、県松橋収蔵庫の現状と県立博物館構想に対する有識者の懸念の声を耳にしておりましたので、現状を確認しようと、先日、宇城市松橋町にある松橋収蔵庫を見学に行っていました。ここには、県民から寄贈を受けた熊本の自然と文化に関する極めて貴重な学術資料が約64万点収蔵されているとのことで、当日は、収蔵庫内をつぶさに見学した上で、現状について御説明をいただきました。

この見学を通じて私が疑問に感じた点についてお尋ねいたします。

まず1点は、設備の問題であります。本来、博物館は、貴重な収蔵品を長期にわたって適切に保管するために、特別な防火・防災体制を備えた上で、日照、気温、湿度等を制御する設備を持つことが必要であります。松橋収蔵庫は、この条件を満たしているのか、もしそうでなければ、早急な手だてが必要ではないのでしょうか。

2点目は、収蔵品の活用問題です。博物館は、今日、自然や歴史、民俗などを幅広く調査研究し、資料を保存するとともに、それらを活用して学校教育や社会教育に貢献することに加え、県民や観光客への情報発信など、多面的な役割を果たすことが求められております。しかし、その拠点となるべき県立博物館を持たない以上、次善の策として、松橋収蔵庫の利活用の拡充の一環として、県内の自治体や各種文化施設との連携強化を進めるべきではないのでしょうか。

3点目は、人員体制の問題です。現在、松橋収蔵庫には、専門職である学芸員が1名しか配置されていないとのことでありますが、今後、収蔵物の適切な保管と調査研究に加え、その活用機会をふやしていくためには、専門職員の増員を初め、人員体制の充実が必要ではないのでしょうか。

知事は、以前、氷室先生の質問に対して「松橋収蔵庫に収集、保存しているくまもとの宝を最大限に活用し、県民参加の博物館活動の充実を図りながら、博物館構想のあり方も含め、今後の方向性について検討してまいります。」と答弁しておられます。まさしくそのとおりでと思えます。

来年度予算案には、松橋収蔵庫の収蔵環境の改善と熊本市立博物館での常設展示スペース設置のための予算が計上されておりますが、その具体的趣旨と今後の松橋収蔵庫のあり方並びに県立博物館の将来構想について、先ほどの3点とあわせて企画振興部長にお尋ねいたします。

〔企画振興部長錦織功政君登壇〕

◎企画振興部長（錦織功政君） 県立博物館構想につきましては、平成13年2月の財政健全化計画策定以来、建設計画を凍結しておりますが、県民の皆様から寄せられた資料につきましては、松橋収蔵庫において、適切に保存、整理し、公開しておるところでございます。

松橋収蔵庫の設備面につきましては、収蔵庫としての機能が十分ではございませんため、資料を長期保存できる環境の整備につきまして、平成25年度当初予算案に盛り込ませていただいております。

収蔵品の活用についてでございますが、年間延べ100回以上に上る企画展示、学習講座等、県民参加の博物館活動を推進しております。熊本市と連携して、市立熊本博物館内に収蔵庫の資料を展示する取り組みも行ってまいります。

人員体制についてでございますが、現在、職員、嘱託合わせて、計11名の職員がおりますが、そのうち学芸員資格者5名となっております。今後も、専門性を発揮していくための体制の確保に努めてまいります。

今後とも、県民の宝である収蔵庫の所蔵資料を最大限活用しながら、各種事業に取り組んでまいります。

〔淵上陽一君登壇〕

◆（淵上陽一君）ありがとうございました。

貴重な文化財は、しっかり活用してこそその役割を果たすことができるわけであり、今後の社会教育や学校教育の中で、積極的かつ十分に活用していただける施策の充実に御尽力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、博物館構想については、第3回くまもと未来会議の中で、小野友道先生が、九州で総合的、体系的な歴史博物館がないのは熊本だけだという話を紹介された上で、百年の大計なら、1つで全体を見渡せる大きな歴史博物館をつくっていただくというのはいかがでしょうという発言をされております。私も全く同感であります。ぜひとも知事のときに決断をいただければというふうに思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、用意しておりました質問を終わらせていただきます。

最後まで御清聴いただきましてありがとうございました。